

人手不足への対応 選ばれる会社になる

求職者は会社の何を見ているか

売り手市場が叫ばれる中、求職者に自社を選んで就職していただくには、求職者の特徴や、就職活動で重視するポイントを知る必要があります。そこで、キャリアコンサルタント 宮下麻衣子さんに、「求職者は会社の何を見ているのか」をテーマに解説いただきました。

若年層の「働く意識」の変化

日本の働き方の潮流が変わっていくなか、いわゆるZ世代（1996年から2012年頃までに生まれた世代）が含まれる若年労働者は、「働く意識」をいち早くアップデートしています。

「働き方改革」が推進され、法律や制度が整い労働環境は良くなってきています。加えて2020年のコロナショックは、私たちの価値観や生活様式、働き方を大きく変えざるを得ない状況となり、リモートワークなど多様な働き方が一気に浸透しました。

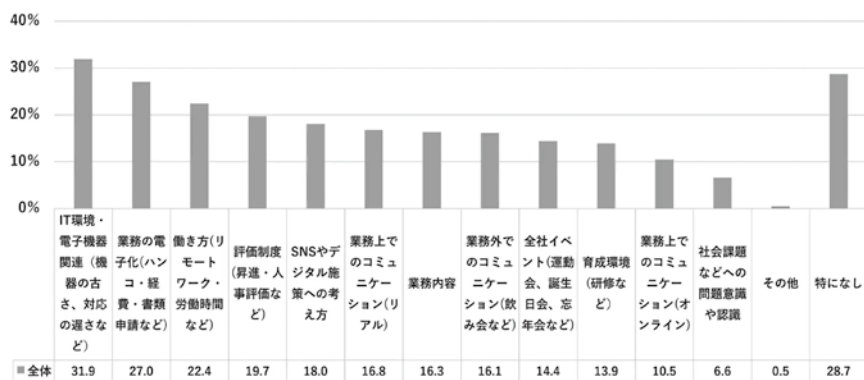
若者は、自分たちの働き方が今後も多様になるようになること、終身雇用などの日本型雇用が崩れていることを理解しています。これからは自分で自分のキャリアの方向性を考え、形成していかなくてはならないと認識しています。親世代が仕事に全力で集中している姿や、主に男性は仕事、女性は家事育児を担う役割を見て育ち、自分なりの考えを持つ者も多いです。

若年層の特徴

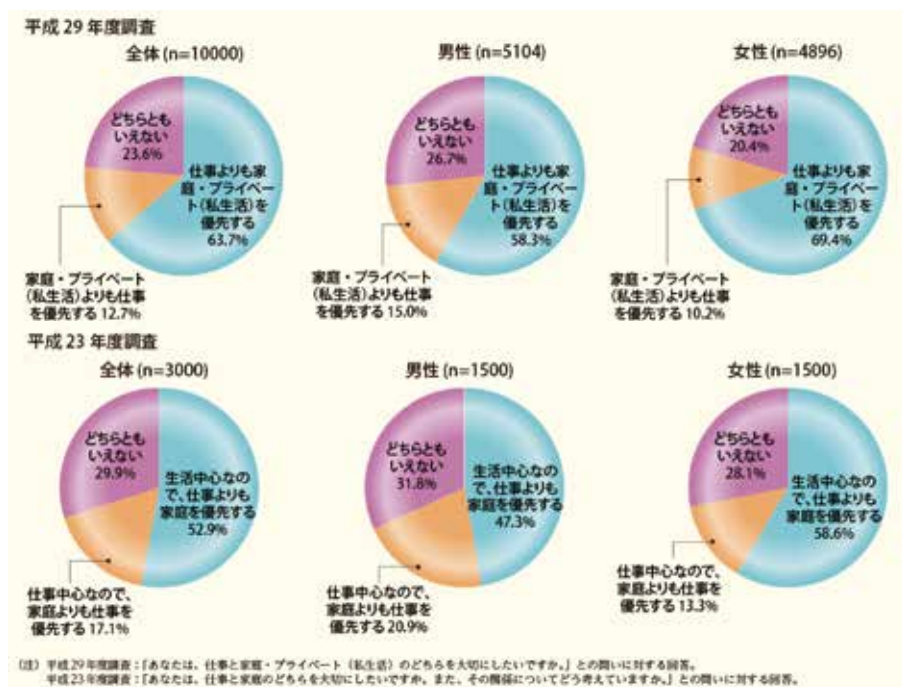
デジタルネイティブである

子供の頃からインターネットが普及しており、デジタルが当たり前の世代。新しいデジタル媒体に対して抵抗がなく、インターネットで情報を扱うことに慣れています。情報収集のツールは複数のSNSを使い分けます。

Q. 自分の勤め先で「古い」「遅れている」と感じることをすべて教えてください。（複数回答）



Q. 仕事とプライベートのどちらを優先するか



効率を求める

情報化社会の発展であらゆる作業が効率化されています。音声でメモを残す、動画は倍速で観るなど処理スピードを早め、タイムパフォーマンスを重視する傾向があります。

「Z世代の仕事に関する意識調査（出典『SHIBUYA109 lab.』）によれば、若者が勤務先で特に「古い」「遅れている」と感じることは「IT環境・電子機器関連」が31.09%と1位となり、業務上のコミュニケーションよりも、設備や制度の遅れに対してストレスを感じていることがわかりました。

多様性を尊重する

学校でSDGsの授業を受ける教育課程などから、多様性を大切に環境や社会問題を考えることが当たり前の価値観を持っています。

会社の見えているところ4選

① プライベートを充実できる

若年層が仕事に求めることの条件の一つに、「プライベートへの影響がない、少ない」ことがあります。内閣府の平成29年の全国調査では、「仕事とプライベートのどちらを優先するか」という問いに対し、プライベートを重視すると回答



宮下 麻衣子 キャリアコンサルティング事業 promeni代表

大野市在住。市内企業の社員1号として新規EC事業を構築し急成長を支えた。女性チーム育成や人事採用など、職場の環境を整え一人ひとりが力を発揮できる組織づくりの経験からキャリアコンサルタントとして独立。中小企業の若手社員の活躍促進が得意。法人／個人向けキャリアコンサルティング、セミナー・研修講師としても活動中。ライフキャリアプロフェッショナル® チーム「福井しあわせライフキャリア推進会」代表も務める。

した人は全体で63・7%でした。また、仕事の目的を「収入のため」と答えた人は全体の約85%に上りました。

仕事の目的をドライに考えプライベートを大事にします。ライフイベントが訪れても働き方を変えてプライベートを充実させるために、仕事との両立がしやすい職場を理想としていることがわかります。

(2)柔軟な働き方ができる

働き方改革を進め、実際にリモートワーク、ワーケーション、副業可能など、多様な働き方を取り入れている企業は好印象です。時間や場所が選べる自由な働き方を希望する若者は、近年増加しています。

福井県は女性の就業率が高く共働きの家庭が多いですが、子育てをしながら長時間働き続けるフオーロ体制が整っている企業はまだ少ないです。女性が活躍できる働きやすい環境は男性にとっても同じです。男性の育休取得率の高さや、突発的な欠勤などに対して柔軟に対応できる職場かどうかはポイントです。

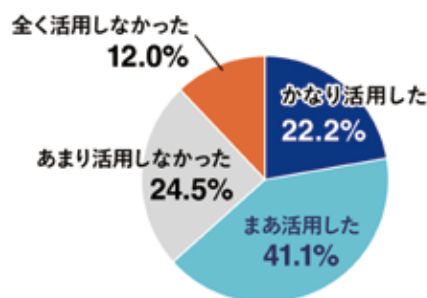
(3)人間関係の良さ

多くの若者が勤務先での人間関係に不安を感じています。「やりがいがあったり給与が多かったとしても、人間関係が良くないと精神的に負担がかかる」「人間関係が悪いとモチベーションも上がらない」といった意見は、若年層でなくとも理解できます。

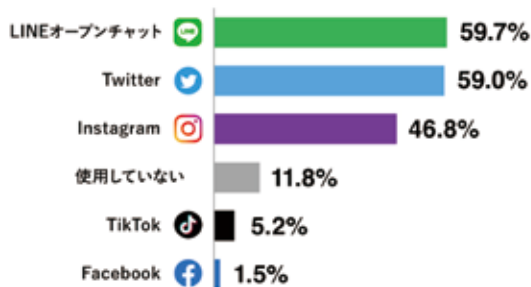
(4)成長できる環境か

プライベートを重視して、無理なく持続可能な働き方を求める若者がいる一方で、自己成長に対する意識が高い人も目立ちます。後者は、自律的なキャリア形成が求められている昨今「成長しなければ仕事がなくなくなる」という危機感を持ち、自身の市場価値を高めていこうとします。「成長し

Q. あなたは就職活動の際にYouTubeを活用しましたか？



Q. あなたが就職活動に関する情報収集に使っていたSNS/デジタルプラットフォームを全てお選びください。



効果的なSNS発信方法

若年層は、SNSでつながっている友人やインフルエンサーなどから情報収集をし、行動にも影響を与えています。就職活動においても、従来の情報収集の手段に加えてSNSは欠かせません。

「電通若者研究部」が行った、就職活動を終えた2023年卒業予定の全国の大学生・大学院生863人を対象にした「Z世代就活生まるわかり調査2022」によれば、就活の情報収集に、63・3%が動画メディアを利用、SNSの活用も約6割。まずは身近なツールから情報収集を行っていることがわかりました。

ターゲットを明確にする

SNSごとにユーザー層や特徴があり、好まれる形式や表現が異なります。ターゲットを明確にして効果を最大化する工夫が必要です。採用活動では、求める人材像を明確にすることで。

分かりやすいか

直観的に操作できるデバイスで、文章をじっくり読まない傾向が強いです。視覚的に、わかりやすいかがポイントです。動画は分かりやすい人気のコンテンツです。

社風を伝える

SNSは社風を魅力的に届けられるツールです。採用活動が始まる前から、企業の価値や取り組みを発信しファンを集めることができます。

まとめ

これからますます、若年層に限らず社会全体で、仕事や働き方に関する価値観やニーズが多様化してくるでしょう。今の若年層は、「自らの生き方」を意識し、価値観を体現しようとしています。

企業に求められることは、画一的な人材育成ではなく多様性です。自社のコアである理念やビジョンを明確にし、人材となる「個」と目的が統合されるよう、カスタマイズする必要も出てきます。企業側も「自社らしさ」の魅力を発信し常にアップデートしていかなければなりません。人手不足が深刻化していくなかで、選ばれ続ける会社は、若者の明るい未来と一緒に描ける企業ではないでしょうか。

情報サービス部会報告

5月24日に当所において、情報サービス部会議員打合せ会を開催しました。
部会所属議員9名が参加し、今後部会行事などを協議いただく運営委員の選任を行いました。続いて、今年度の部会事業企画について検討し、11月上旬頃に面谷鉱山跡トレッキングを実施することとなりました。具体的事項については、今後運営委員会において検討してまいります。

常議員会 5月次常議員会開催報告

5月10日、5月次常議員会を開催しました。業務報告後、新入会員3件の加入が承認されました。その後第188回通常総会開催日程、大野市の稼ぐ力を向上させる新組織に対する出資金支出及び、令和5年度福祉制度キャンペーン計画(案)が協議され、原案の通り承認されました。
次回は6月15日開催予定です。

会員限定／無担保・無保証人

事業資金にマル経融資をご利用下さい

融資限度額	2,000万円※	貸付利率	年1.12%※ (R5.5.1現在)
返済期間	運転資金 → 7年以内 (うち据置期間1年以内) 設備資金 → 10年以内 (うち据置期間2年以内)		

※新型コロナウイルス感染症関連融資通常のご融資額 + 別枠1,000万円
融資条件等、詳しくはお問合せ下さい。

◎福井県・大野市より利子補給有り

【お問い合わせ先】 当所 相談課 融資係

越前おおの産業と食彩フェア2023 開催日程決まる

開催日程

令和5年11月4日(土)・5日(日)
両日とも午前9時～午後4時

開催場所

屋内会場：まちなか交流センター 多目的ホール
屋外会場：結ステーション 駐車場 他

※出展内容等、詳しくは7月号会報でお知らせいたします。

第56回おおの城まつり 開催 決定

開催日程

令和5年8月13日(日)～16日(水)

会場

六間通り、越前おおの結ステーション、
真名川憩いの島 他

new comer
新会員
紹介

ご加入ありがとうございました。

敬称略(申込順)

事業所名	代表者名	業種	住所
Lapin (ラパン)	土田亜由美	バー	大野市高砂町17-2待合室ビル2F
ewalu (エヴァル)	千藤 聖也	バー	大野市高砂町17-2待合室ビル2F
明城ファーム(株)	明城 義和	農業・飲食業・製造業・小売業	福井県越前市杉崎町7-11

福井県からのお知らせ

働き方改革に向けた
「社員ファースト宣言」
を募集しています

福井県は、働きやすい職場環境づくりに取り組む企業を支援する「社員ファースト企業」制度を実施しています。

その一つとして、県内の企業・団体の皆様から「社員ファースト企業宣言」を募集しています。

宣言企業に対しての支援や取組を紹介した動画もありますので、詳しくは県のHPをご覧ください

HP : <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/rousei/syainfirstsengen.html>

又は、[福井県社員ファースト宣言](#)

青年部会員募集 現在の会員数57名

YEG
青年部
より

大野YEGでは、共に活動・挑戦をしていただける新メンバーを随時募集しています。

青年部活動により、地元はもちろん県内外の青年経営者との交流ができ、経営者として資質向上を図ることができます。女性メンバーも活躍しています。

- 【入会資格】①大野商工会議所会員事業所の代表者、後継者、経営幹部（男女問わず、役員従業員等も可）
②年度基準日4月1日において満47歳以下の方

【年会費】36,000円

【お問い合わせ・お申込み】 当所青年部事務局 TEL.66-1230 FAX.65-6110



定時総会を実施

5月11日 令和5年度定時総会を開催しました。

令和4年度事業報告・決算、令和5年度事業計画・予算の件がそれぞれ原案通り承認されました。総会終了後は飯田専務を囲み昼食会を開催しました。

商工会議所女性会の歌を斉唱したのですが、4年ぶりでしたので「久しぶり～！！」との声が上がっていました。



大野商工会議所
女性会
より



アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



～さらなる企業の発展のために～
健康経営に取り組みませんか？

アクサ生命

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社
福井支社

☎ **0776-33-1848**

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2004-0144/847 2020.04.17

会員
限定

広告・宣伝にお役立て下さい。

会報折込サービスのお知らせ

毎月発行の本誌と一緒に、自社のイベント告知や商品紹介など、自社PR情報を宣伝・発信してみませんか？会員企業へダイレクトに自社情報をお届けできる会員限定サービスです。販売促進、マーケティングなどにも、お役立ていただけます。

【申込締切】 折込希望月の1ヶ月前

【申込費用】 11,000円(税込)※

※折込内容によって金額が異なります。

◇ A4サイズ1枚

◇ 見本をメールにて添付の上、お申込みください
◇ ご不明な点、詳しい内容はお問い合わせください

【お問い合わせ・お申込み】 当所 会報係

電話 66-11230 FAX 65-6110

メール : soumu@ohnocci.or.jp

会員
限定

企業の魅力を会報で
発信しませんか？

会報取材先企業募集中

会員企業の新しい取り組みや、特色ある製品やサービスに対する開発者や社員の方の想いなど、企業の隠れた魅力について、職員が企業に訪問して取材させていただき、随時会報でご紹介いたします。

詳しくは、お問合せください。

※掲載時期の指定はできません。

【お問い合わせ】 当所 会報係

TEL.0779-66-1230

FAX.0779-66-6110

MAIL : soumu@ohnocci.or.jp

しんきん経営情報

プレゼンやスピーチで困らない
伝える力の鍛え方

プレゼンや会議、スピーチなどで不可欠な伝える力。

しかし、「話しベタ」「上がり症」といった理由で苦手意識のある方も少なくない。そこで、話し上手でなくても相手に伝わる技術を解説する。

Column

ゴールは、「論破」ではなく「共感」

「この数年、若者を中心に「論破」という言葉が流行しました。ビジネスのコミュニケーションで求められるのは、論破ではなく「共感」や「信頼」です。人は理屈だけでは動かないことは、皆さんもご承知の通りです。古代ギリシャの哲学者・アリストテレスは人を説得し、動かすためには「信頼」「感情」「論理」の三つの要素が重要だと言いました。まず信頼がベースにあり、次に共感を生み出す感情、最後に論理だと言います。筆者は考えます。「論理的に話さないから、相手を説得できない」と思い込んでいる人は、信頼や共感を第一に考えれば、プレゼンやスピーチへの抵抗感も減るのではないでしょうか。

●図1 緊張のトリセツ

悩みを書く	解決策を書く
● 出だして頭が真っ白になってしまう	対策1：度の3分間を乗り切るために出だしを10回練習する 対策2：資料の初めにまとめページを作っておく
● 手足が震える	対策1：ハンカチを握り締める 対策2：肩に力を入れて上げてストンと落とす
● 汗が噴き出る	対策1：スーツにパッドを付けておく 対策2：ハンカチは2枚準備しておく
● 顔が赤くなり表情がこわばる	対策1：ハミングで顔の筋肉をほぐしておく 対策2：鏡の前で表情を作りながらリハーサルしておく
● 声が震えたり、かんだりしてしまう	対策1：ハミングで舌をよくしておく 対策2：始まる前に声を出しておく

試してみる < 効果あり — トリセツに残す
効果なし — トリセツから消す

出典「話しベタさんでも伝わるプレゼン」清水久三子著

●図2 度の3分間に話すべき内容

社外	世間話 + 自己紹介	3分間
社内	世間話 + プレゼンの要約	3分間

すき間時間を見つけて練習する



出典「話しベタさんでも伝わるプレゼン」清水久三子著

まとめ

- 「話し上手」は生まれ持った才能ではなく、地道な練習と準備の成果。
- 「緊張のトリセツ」で緊張をコントロールし、ハイパフォーマンスを目指す。
- 「練習」と「リハーサル」が、人まねでない「自分のスタイル(伝え方)」を生む。

もっと詳しく知りたいときは
清水久三子著「話しベタさんでも伝わるプレゼン」(翔泳社)

NEWS

商工会議所からのお知らせ

国・県・市の補助金情報

分類	制 度	概 要	補助金額	公募期間	補助率	専用HP
国	事業再構築補助金	新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大を目指す企業の新たな挑戦を支援	100万円～2,000万円	(第6回)～R5.6/30まで	2/3	
	ものづくり補助金	中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するもの	750万円～1,250万円	(15次)～R5.7/28まで	1/2 (小規模2/3)	
	小規模事業者持続化補助金	小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取組を支援	50万円～200万円	(第13回受付)～R5.9/7まで	2/3	
県	ふくいDX加速化補助金	デジタルツールを導入し、生産性向上や業務等の変革を図る取組を行う県内中小企業・小規模事業者に対し、その導入費用の補助を通じて支援します	100万円～400万円	～R6.1.31まで	トライアル枠 補助率1/2 (小規模事業者は2/3) 一般枠 補助率1/2 (小規模事業者は2/3)	
市	DX 専門人材活用事業補助金	デジタル技術による業務改善等に向け、県補助を活用し、①県外専用人材の正社員雇用②副業・兼業人材を活用した際に上乗せで補助します	①30万円 ②12万5千円	通年	1/6	
	中小企業者等人材確保事業補助	採用のためのホームページ作成・改修(SNSの運用含む)、企業説明会出展、PR動画作成を補助します	40万円 (1事業所あたり20万円)	通年	1/2	

【お問い合わせ先】 当所 相談課

若者の採用に向けた
福井県若者情報発信局
(スマートフォンアプリ)で
企業情報を発信しませんか

地域社会の維持発展を図ることを目的に昨年11月に設立された、産官学医金連携組織「未来協働プラットフォームふくい」では、県内企業等への就職を促進するために、福井県若者情報発信局(スマートフォンアプリ)を活用して、アプリ内のオープンカンパニーに掲載を希望する企業を募集しています。

【目 的】 大手求職サイトでは伝わらない中小企業の魅力を若者に直接発信

【掲載先】 福井県若者情報発信局(スマートフォンアプリ)

【掲載対象】 福井県内に本店または支店を有する企業

【掲載原稿】 県内の高校生・大学生のチームが代表者を取材し原稿を作成します。

【費 用】 登録料10,000円(税別)、運営費1,000円/月(税別)

【登録に関するお問合せ先】 ㈱FPEC (エフペック)

(福井市中央1丁目3-1加藤ビル5階)

電話 0120-52-6229
または
メール: info@fpec.jp



事前登録申請はこちら

魅力ある職場づくりに 向けた企業応援セミナー

市は働きやすい企業を応援しています。知っておくと役に立つ法律や補助金、企業認定制度について紹介するセミナーを開催します。関心のある企業はぜひご参加ください。

【日時】 6月27日(火) 午後1時30分～午後3時

【場所】 結とびあ201・202

【内容】 採用担当者が知っておくべき法律の基礎

・採用時の注意点、直近の法改正一覧、社会保険適用をふまえたパートの働き方、他

●雇用に関する補助金の紹介

・賃金引上げや正社員化に伴う助成金、国・県・市の育児関連補助金、市の補助金紹介

●国・県・市の認定制度の説明

・働く人・子育て世代にやさしい企業、ふくい女性活躍推進企業、社員ファースト企業宣言、えるぼし・くるみん認定

【講師】 社会保険労務士 伊藤佑樹さん

【申込方法】

社名・参加者名を
メールで申し込む

【お問い合わせ先】

大野市役所産業政策課

6414816

メール: sangyo@city.fukui-ono.lg.jp



人手不足に対応、若手求職者に自社の魅力を発信 企業の魅力発信支援セミナー受講者募集中

人手不足に対応する、自社パンフレットやwebサイトのビジュアル改善のヒントや効果的なプレゼンテーションの技術を学びます。

●若者に訴求する企業の魅せ方セミナー

開催日時 6月9日(金) 午後1時30分～4時30分
開催場所 大野商工会議所 研修室
講師 (株)akeru 代表取締役 大連達揮氏
定員 12社



お申込はこちら

POINT

- ・広報媒体のビジュアル改善のヒントを得られます。
- ・現役の学生さんの生の声を聴くことが出来ます。
- ・今年、リニューアルする企業情報誌SEED掲載に向け準備ができます。

●プレゼンテーションスキル強化セミナー

開催日時 6月19日(月) 午後1時30分～4時30分
開催場所 大野商工会議所 研修室
講師 (株)エス・シー・ラボ 代表取締役 田中和義氏
定員 30名



お申込はこちら

POINT

- ・会社説明会にも役立つ、求職者に向けたプレゼンテーションの技術を学びます。
- ・セミナー終了後個別相談会も予定しています。

無料相談ご案内

	6月	7月
経営相談	8日(木) 神尾診断士	7日(金) 松田診断士
労働相談	9日(金) 齊藤労務士	10日(月) 金井労務士
金融財務相談	13日(火) 午後1時～3時 (株)日本政策金融公庫	13日(木) 午前10時～正午 (株)日本政策金融公庫
司法書士相談		19日(水) 鈴木司法書士
法律相談	15日(木) 前波弁護士	20日(木) 前波弁護士
税務相談	22日(木) 尾崎税理士	
事業承継相談	19日(月) 横田エリアコーディネーター	18日(火) 横田エリアコーディネーター
和泉地区相談		5日(水)
社会保険相談	22日(木)	27日(木)
夜間窓口	1日(木)・15日(木)	6日(木)・20日(木)

※社会保険相談は予約が必要です。予約の申し込みは「福井年金事務所」へ 0776-23-4518

6月の行事予定

5日(月)	総務委員会 会員事業所健康診断(6日、13日)
6日(火)	正副会頭会議 青年部役員会
7日(水)	奥越明成高校インターンシップ受入 (9日まで)
9日(金)	第2回越前おおの産業と食彩フェア実行委員会 若者に訴求する企業の魅せ方セミナー
10日(土)	青年部6月例会
11日(日)	第164回簿記検定試験
15日(木)	常議員会(合同)
17日(土)	中京大野会総会
19日(月)	プレゼンテーションスキル強化セミナー
21日(水)	第4回城下町キャラバン実行委員会
23日(金)	青年部OB会役員会
27日(火)	第188回通常議員総会

定例無料相談は午後1時～午後4時まで

和泉地区相談は午前10時～午後3時まで

社会保険相談は午前10時～午後3時30分まで

夜間窓口は午後8時まで



当所LINE公式アカウント
お友だち登録をお願いします！

～中小企業事業者の皆様へ
向けた情報を発信しています～

